



○学校教育目標 **スマイル & チャレンジ みんなつながる南台**  
 ○児童会目標 **Let's チャレスマ 南台の輪 広げよう**

日	曜	行事予定	下校時刻					
			1年	2年	3年	4年	5年	6年
1	水							
2	木	クラブ活動 尿検査①						
3	金	憲法記念日						
4	土	みどりの日						
5	日	こどもの日						
6	月	振替休日						
7	火	午前授業 地域訪問						
8	水							
9	木	午前授業 地域訪問						
10	金	午前授業 地域訪問 朝読書 (おはなしの会) 教育相談 AMPM						
11	土							
12	日							
13	月	朝会						
14	火	午前授業 地域訪問 市生活・学習状況調査						
15	水	食育タイム 歯科検診						
16	木	午前授業 地域訪問						
17	金	朝読書 6年こころの劇場 教育相談 AMPM						
18	土							
19	日							
20	月	4年給食終了後下校						
21	火	4年野島体験学習						
22	水							
23	木	クラブ活動 4年3校時登校						
24	金	朝読書 内科検診6年 校内スピーチコンテスト						
25	土							
26	日							
27	月	開港記念朝会						
28	火	Let's チャレスマ会議 尿検査②						
29	水	スマイル活動 教育相談 AM 耳鼻科検診 希望者・1・4年						
30	木	内科検診3・4年個別 AM 6年三殿台考古館見学						
31	金	朝読書						
6/1	土							
2	日	開港記念日						
3	月	朝会 体力テスト2・5年 5年給食後下校						
4	火	体力テスト1・6年 5年三浦体験学習						
5	水	体力テスト3・4年						
6	木	体力テスト予備日 5年3校時登校						

## ～お知らせとお願い～

### 《登校時のお願い》

5月からは登校班での登校ではありません。4月に登校班で通った道を、安全に登下校してほしいと思います。保護者や地域の方にご協力いただいて、4月後半は開門時間変更による大きな混乱なく登校できました。これからも、家を出る時刻を登校班登校時に準じていただきますようお願いいたします。

### 《災害時等の児童引き取り》

非常災害時に児童引き取りを行う場合、引き取りカードに記載された人以外に児童を引き渡すことはしません。記載された引き取り人の引き取りがあるまで、児童は学校で待機していることになります。配付した「災害等が発生した時の児童引き取りについて」を保存して、手順をご確認ください。今年度の引き取り訓練は9月3日(火)を予定しています。

### 《東門の施錠》

東門は児童登校後、安全面を考慮施錠しています。ご来校の際や遅刻で登校の際は、正門にお回りください。

### 《個人情報保護》

4月当初に各ご家庭から「学校・家庭連絡票」の提出をしていただきましたが、記載事項につきましては「緊急を要する場合・児童指導に必要な場合」に使用いたします。法令によるもの他は、保護者の承諾なしに照会等に、応じることは一切ありません。

### 《前期分学費引き落とし》

学校納入金(前期分)の引き落としは、6月17日(月)です。金額は後日配付するプリントをご確認ください。

### 《学校に忘れ物を取りに来る場合》

学校に忘れ物をして取りに来る場合は、学校に電話をしてから、保護者と一緒に取りに来ることになっています。よろしくお願いいたします。

### 《体験学習前後の登校》

4年生は5月21日～22日。5年生は6月4日～5日に宿泊体験学習を行います。健康観察のため、前日は給食後下校。翌日は3校時登校(10:30～40の間に登校)になります。

### 《学校におけるセクシュアル・ハラスメント相談窓口》

校内担当者

＜副校長＞ 山口祥子

＜児童支援専任＞ 土井昌子

＜養護教諭＞ 佐々木美奈

※教育総合相談センターの一般教育相談も、セクシュアル・ハラスメント相談窓口として利用できます。〔電話番号：045-624-9414 月～金 9:00～17:00(祝日・年末年始を除く)〕

## 子どもの力を引き出すために

校長 柏原 奈保

校庭の木々の緑が日に日に鮮やかになってきました。桜道の桜の木もいつの間にか美しい緑の葉をつけています。今の時期の葉はキラキラと輝き、生きる息吹を感じさせてくれます。エネルギーをもらえる気がする大好きな季節です。

先日、創立記念日を祝う朝会を行いました。会に先立ち、6年生から全校の子どもたちへの歌のプレゼントがありました。「大切なもの」という二部合唱の曲です。106名いる6年生の子どもたちですが、低音から高音まで見事に歌声がそろい、二部に分けられるところでは美しいハーモニーを響かせました。会の終了後、6年生にきれいな歌声を響かせられる集団は、いい仲間として育てている証だという話をしました。この年頃の子どもたちは、気恥ずかしさから精いっぱい頑張ることを避けたり、小ばかにしたり、という姿が見られることがあります。本校の6年生は、一人ひとりが臆することなく声を出せる仲間、仲間の声を聴きながら合わせることができる集団になっています。互いを感じつつも、恥ずかしがらずに自らを出せる、精いっぱいやることを認め合える、とても素敵な最高学年だという話をしました。最高学年は学校をリードする立場です。南台小学校の今年度の活動がとても楽しみになりました。

さて、新年度になり3週間が過ぎました。子どもたちは、「どんな先生だろう」「新しいクラスの子はどんな子だろう」と様子を見ながらも、新しい学年での活動に意欲を見せています。教職員は、子どもたちが学校、学級に慣れ、自分らしく活動できるようにと、日々、取り組んでいます。この子はどんな力をもっているのだろうか、どうしたらよさを引き出せるだろうと、一人ひとりの様子を見つめています。そんな様子を見ていて、思い出した言葉がありました。

NHKの土曜ドラマ「フルスイング」の中に出てきた「大きな耳 小さな口 優しい目」という言葉です。このドラマは、プロ野球の打撃コーチとしてイチロー選手らを育て、その後、高校教師になった高島導宏(たかばたけ みちひろ)さんをモデルにしたドラマです。彼が、選手や生徒に接するとき大切にしていたのが、この言葉です。選手や生徒の悩みを聞いてあげる「大きな耳」をもつこと。上から目線で指導したり、余計な口出しをしたりしない「小さな口」でいること。いつも遠くで温かく見守る「優しい目」をもつこと。

「大きな耳 小さな口 優しい目」。子どもたちに接する私は、子どもたちにこのような姿勢で接することができるのだろうかと考えます。「大きな耳」をもって子どもたちの話を聞いているだろうか、いいことも悪いこともまず聞いて受け止めることができるだろうか。ガミガミ指導したり、「ああしろ!」「こうしろ!」と出しゃばったり、口先だけで子どもたちを動かそうとしたりして「大きな口」になっていないだろうか。「優しい目」で、子どもたちがすることを受け止め、子どもたちを信じ、子どもたちを温かく見守ることができるだろうか。

この「大きな耳 小さな口 優しい目」という言葉は、もとは家庭教育の第一人者 山崎房一(やまざき ふさいち)さんが広めた言葉です。子どもの本来もっている力を引き出すために、周りの人がどう接していけばよいのかを考えるヒントになる言葉だと思います。教師として、人として生きる先輩として、子どもに関わる人として、大切にしたい言葉です。

学校ホームページアドレス <http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/es/minamidai/>

児童の様子を本校ホームページに掲載しています。随時更新してまいりますので、ご覧ください!

TEL842-1478~9

